

主な出演者のプロフィール

辺野古基金共同 代表 菅原 文子さん



1942年 東京都生まれ 立教大学文学部卒業
2009年 夫、菅原文太の提唱で友人たちと山梨県北杜市に無農薬有機農業の農園おひさまファーム竜土自然農園を立ち上げる。現在も同地で農業に従事。
2015年 4月より辺野古基金共同代表を務める。

【辺野古基金とは】

辺野古基金は、辺野古新基地建設に反対し、建白書において要求されたオスプレイ配備の撤回、普天間基地の閉鎖・撤去及び県内移設を断念させる運動（活動）の前進を図るために物心両面からの支援を行い、沖縄の未来を拓くことを目的とし、その目的を達成するために必要な支援と活動を行っています。

フォークシンガー 野田 淳子さん



長崎県佐世保市出身。6月11日（入梅）生まれ。

フォークシンガー、ジョーンバエズに魅せられギターの弾き語りをはじめ。 (株) 電通で働きながらアマチュアとして活動中、上條恒彦に認められ、1970年プロデビュー。創造集団“麦笛の会”をへて、現在、フリーで活動。

上條恒彦とのジョイントコンサートは2007年から10回を超える。

宝塚オーケストラ「七つの川に」初演の際、ソリストをつとめる。また、シングル盤として発表した中国

残留孤児の原詩による「はぐれつばめ」（作・すずききよし）が大きな反響を呼ぶ。

生きとし生けるあらゆるものの命への想いを、その透明感ある声に託して歌いつづけ、「心うた唄う人」「天使の声」「人間の魂をゆさぶり励ますような歌」「郷愁ということばがびったり」などと評され、幅広い層の支持を受ける。

ソングライターとしては、映画「ふるさとの動物園」、「白い馬（モンゴル民話「スーホの白い馬」より）」のBGM、主題歌制作・演奏を担当。

また、金子みすゞの詩に曲をつけた作品は高い評価を受けている。